

JILPT 調査シリーズ

No. 63

2009年6月

働くことと学ぶことについての調査

The Japan Institute
for
Labour Policy and Training

独立行政法人 労働政策研究・研修機構



働くことと学ぶことについての調査

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

ま え が き

「働くことと学びについての調査」は、プロジェクト研究・サブテーマ「非正規労働者の態様に応じた能力開発施策に関する調査研究」の一環として、日本人就業者の働き方と能力開発の取り組みの実態を把握し、能力開発を十分に行える社会環境の在り方についての検討資料とするために実施された。この調査の概要と結果概要をとりまとめたのが、本調査シリーズである。

本調査シリーズの結果が多くの人々に活用されれば幸いである。

2009年6月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 稲 上 毅

執筆・集計担当者(掲載順)

氏名	所属	執筆・集計担当部
原 ひろみ	労働政策研究・研修機構 研究員	調査・結果の概要, 附表 2
山本 雄三	労働政策研究・研修機構 臨時研究協力員	附表 1
黒澤 昌子	政策研究大学院大学 教授	附表 2

<平成 20 年度・研究会メンバー> (五十音順)

- 香川 めい (立教大学, 助教)
黒澤 昌子 (政策研究大学院大学, 教授)
小杉 礼子 (労働政策研究・研修機構, 統括研究員)
佐藤 博樹 (東京大学社会科学研究所, 教授, 研究会座長)
佐野 嘉秀 (法政大学, 准教授)
原 ひろみ (労働政策研究・研修機構, 研究員)
山本 雄三 (労働政策研究・研修機構, 臨時研究協力員)

目 次

調査・結果の概要	1
調査の概要	3
本調査シリーズの構成	3
結果の概要－仕事のための学びに、正規社員と非正規社員に違いはあるのか－	4
基礎クロス表	27
附表 1 詳細集計	145
附表 2 能力開発基本調査の特別集計	161
資料	215
・ 留置調査票	217
・ 調査依頼状	239
・ 面接調査票	240
・ 面接調査票・記入例	244
・ 調査員インストラクション	247